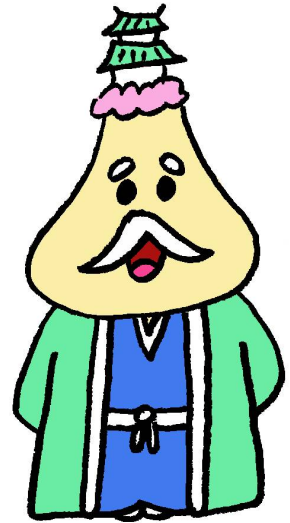


# 小牧探検隊V

## お助けヒント

「<sup>たから</sup>宝の<sup>ちず</sup>地図」の謎を解くためのヒントじゃよ。<sup>うら</sup>裏の<sup>かいせつ</sup>解説といっしょに読めば手がかりのありかがわかるはずじゃ。



### 1. 《お初の宝》手がかり一

イラストにある「<sup>はと</sup>鳩」のマークはどこのお店だったかな。その<sup>しょうてんがい</sup>商店街に面したところを<sup>さが</sup>探してみよう。

【こまじい】

### 2. 《お初の宝》手がかり二

「<sup>ひがし</sup>東の<sup>はる</sup>春」はお金に<sup>かんけい</sup>関係している<sup>ばしょ</sup>場所だよ。「<sup>さんしよく</sup>三色の<sup>たつまき</sup>竜巻」は<sup>しょうてんがい</sup>商店街にあるお店の<sup>めじるし</sup>目印だ。

### 3. 《お初の宝》手がかり三

「<sup>じゅういち</sup>十一の<sup>かお</sup>顔を持つ<sup>かんのんさま</sup>観音様」は、<sup>かいぞういん</sup>戒蔵院にいるよ。そこから<sup>みなみ</sup>南に向かう<sup>みち</sup>道で「<sup>きつね</sup>キツネの<sup>よめ</sup>嫁入り」を<sup>さが</sup>探してみよう。

### 4. 《お梅の宝》手がかり一

「<sup>あさ</sup>朝を<sup>つ</sup>告げる<sup>とり</sup>鳥」は<sup>でんしゃ</sup>電車や<sup>あつ</sup>バスの<sup>あつ</sup>集まるところにいるよ。そこから<sup>おやこ</sup>キツネの<sup>あ</sup>親子に会いに行こう。

### 5. 《お梅の宝》手がかり二

「<sup>くろいろ</sup>ぬばたま」とは<sup>くろいろ</sup>黒色のことで、<sup>じょせい</sup>女性の<sup>くろかみ</sup>黒髪を指しているんだ。「<sup>がくもん</sup>学問をススめる人の<sup>ことば</sup>言葉」は<sup>がっこう</sup>学校の中にあるよ。「<sup>ひけ</sup>火消しの<sup>くるま</sup>車」は<sup>ちゅうい</sup>注意して<sup>さが</sup>探さないと見つからないよ。

### 6. 《お梅の宝》手がかり三

<sup>こまきやま</sup>小牧山の<sup>ひがし</sup>東を<sup>なが</sup>流れる川は、<sup>ふね</sup>むかし<sup>なごや</sup>船で<sup>なごや</sup>名古屋まで行けたんだ。そこに<sup>しょうわてんのう</sup>昭和天皇が<sup>わた</sup>渡った<sup>はし</sup>橋がかかっているよ。

### 7. 《吉五郎の宝》

《吉五郎の宝》にはヒントはないぞ。きみの<sup>ちえ</sup>知恵と<sup>きりよく</sup>気力を<sup>ふ</sup>振り絞って<sup>しば</sup>探してくれ。

